



日本離床学会
教育講座

講座コード X-126

シリーズ高次脳機能障害 各論編



全4回

ガチの学び

で「回復」につなげる 高次脳機能障害のリハビリ戦略

日時：2025年2月12日よりスタート

各回2週間見逃し視聴期間あり

今、会員になると
年会費 4,900 円が無料
実質 5,900 円 割引!

会場：インターネット生中継セミナー

対象：PT・OT・ST・看護師・医師（左記以外でも受講可）

受講料：各1回 会員 5,400 円 一般 6,400 円（税込）

4回まとめて受講すると

クーポン **2,000** 円分プレゼント!
(会員のみ 30 名限定)

高次脳機能障害のリハビリに自信が持てずに困っていませんか？

高次脳機能障害について、一通りの知識は学んでみたけれど、各障害の評価・アプローチに自信が持てなくて、臨床でどうすれば良いのかわからず悩んでいませんか？そんな悩みを解決する、待望の高次脳機能障害「各論編」がいよいよ登場！半側空間無視・失行・視覚性失認・遂行機能障害について、評価・アプローチを徹底解説。最新エビデンスをもとに、どのように障害に関われば良いのか、具体策を習得します。臨床での動き方が変わるレベルまで“ガチ”で学んでみませんか？

そうだったのか！思わず手を打つ納得のプログラム

半側空間無視編

2月12日（水）19:00～21:00

講師：深田 和浩 先生（東京都立大学）



- 半側空間無視の病態とリハビリ戦略
- 無視？失認？注意障害？
半側空間無視の病態と責任病巣
- 半側空間無視の回復と
予後予測を探る、脳画像のみかた
- 生活に即した実践評価としての
CBSとBITによるみかた
- Prism Adaptationによる
アプローチの進め方
～即時効果・持続効果と離床への影響～



失行編

2月26日（水）19:00～21:00

講師：中村 昌孝 先生（日本医療科学大学）



- 失行の病態とリハビリ戦略
- 何が違うの？
数ある失行の病態をスッキリ整理！
～観念失行・観念運動失行・
着衣失行・口舌顔面失行 ほか～
- 失行の回復と予後予測を探る、脳画像のみかた
- パントマイム・物品使用からみる失行の評価
～SPTAとADL障害のみかた～
- 失行に対する strategy training としての
自己教示法の進め方



遂行機能障害編

3月12日（水）19:00～21:00

講師：中村 昌孝 先生（日本医療科学大学）



- 遂行機能障害の病態とリハビリ戦略
- 遂行の機能ってなに？
脳の神経ネットワークから理解する
遂行機能障害の障害像
- 遂行機能障害の回復と予後予測を探る、脳画像のみかた
- 講師お勧めの前頭葉機能評価
～BADS・FAB・WCST・
ストループテスト ほか～
- 遂行機能障害こそ自主トレーニング！？
Self InstructionとVerbal Mediationによる介入効果



視覚性失認編

3月26日（水）19:00～21:00

講師：田中 将司 先生（札幌麻生脳神経外科病院）



- 視覚性失認の病態とリハビリ戦略
- 知るほどに奥が深い
視覚性失認の病態生理
～相貌失認・物体失認 ほか～
- 視覚性失認の回復と
予後予測を探る、脳画像のみかた
- 連合型・統合型視覚性失認に対する
視覚弁別探索練習と刺激提示のコツ
- 段階的に行う
errorless learningの実際と効果



※上記各1講座の受講で離床アドバイザー取得コースの理論0.5単位・学会認定資格更新5ポイントを取得することができます

お申込み方法・お問い合わせ先

ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

検索

臨床を元気に！ 日本離床学会

